

(請負代金・役務提供型売掛)

請求の趣旨【前記記載のとおり】

- 1 被告【ら】は、原告 _____ に対し、【連帯して】次の金額を支払え。
- (1) 金 _____ 円
- (2) (1)の金額【のうち金 _____ 円】に対する【 _____ 年 _____ 月 _____ 日
本訴状送達の日翌日】から支払済みまで年 _____ パーセントの割合による金員
- 2 訴訟費用は被告【ら】の負担とする。
- との判決【及び仮執行宣言】を求める。

請求の原因(紛争の要点)

- 1 原告 は、【 _____ 業を営む者であり】、被告 _____ と、 _____ 年 _____ 月 _____ 日、以下の内容で契約を締結し【以降、継続的に仕事(業務)を行っ】た。
- (1) 仕事又は業務(以下、「仕事等」という。)の内容
被告 _____ から依頼(委託)された仕事等を【完成(完了)させる 行う】旨の契約で、その具体的内容は、以下のとおりである。
- [_____]
- (2) 契約代金
【【総額 月額】 _____ 円 別紙のとおり _____]
- (3) 支払期日
【 _____ 年 _____ 月 _____ 日 定めなし 別紙のとおり
毎月 _____ 日締切(翌 当)月 _____ 日支払 _____]
- 【 (4) 連帯保証人
被告 _____ は、 _____ 年 _____ 月 _____ 日付け、保証を証する書面にて連帯保証した。】
- 2 原告 は、上記1(1)の仕事等を、 _____ 年 _____ 月 _____ 日【から _____ 年 _____ 月 _____ 日までの間】に【完成(完了)させ【完成物を引き渡し】た 行った】。その代金は、【総額】 _____ 円である(詳細は別紙のとおり)。
- 3 上記2の代金について、原告 _____ に支払われた金額は、【ない 次のとおりである】。
 _____ 年 _____ 月 _____ 日【から _____ 年 _____ 月 _____ 日までに】 _____ 円
- 4 よって、原告 _____ は、被告【ら】に対し、【連帯して】 _____ 円【及び遅延損害金】の支払を求める。